

保護者等からの事業所評価の集計結果

公表日： 2026年3月6日

事業所名 いぶき園

利用児童数 17 回収数 10

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	6	4	0	0	・人数にもよるかと思いますが少し手狭な感じがします。	プログラムや利用者様の状態に合わせて机の配置を変えるなど、その都度適切な環境で活動を行っています。また、クールダウンが必要な方には、必ず個室を提供するようにしています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	8	2	0	0	・男性職員さんが1人ほしかないと思います	法定基準を上回った職員配置を維持し、濃密な関わりを心掛けています。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	8	1	0	1	・利用しているディの建物内をみたことないので答えようがないです。	玄関に段差がありますが、現在の利用者様の活動には支障はありません。今後、配慮が必要な方がご利用される際は、適宜環境の整備を行っていきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	9	0	0	1	・利用している。ディサービス室内みたことないのでこたえようがないです。	毎日清掃を行い、清潔な空間を保つようになっています。また、必要なものを配置し、広々とした空間で活動できるようにしています。
適切な支援の提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	10	0	0	0	・生活習慣などいろいろと考えて対応していただきありがとうございます。	職員会議にて利用者様の理解を深め、研修を通して専門的な支援技術の向上を図っています。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	9	1	0	0		支援プログラムをもとに支援を提供させていただいています。
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等ディサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	10	0	0	0	・悩みに関しての対処法を提案してくれるので助かっています	保護者様との面談や職員会議で意見交換を行うことで、個々にあった支援計画を作成しています。
	8 放課後等ディサービス計画には、放課後等ディサービスガイドラインの「放課後等ディサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	8	2	0	0	・この項目に含まれるのかわかりませんが、夏休みなど学校が休みのときのディの預かり時間が短く、行動援護も取れなくて仕事に支障をきたすので、もう少し長くしてもらえるとありがたいです。	ガイドラインの各支援内容に則り、個々に合わせた支援を設定しています。
	9 放課後等ディサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	10	0	0	0		支援計画はいつでも閲覧できるようファイルに綴じ、職員間で内容を確認し合うことで、計画に沿った支援を行っています。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	9	1	0	0	・ディに行くのを楽しみにしています	外活動と室内活動を組み合わせ、常にプログラムを変動させています。また、個々にあわせて自立課題を検討し、それに沿った内容を提供しています。毎月の会議で活動の振り返りを行い、プログラムの改善などを検討しています。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	2	0	1	7		散歩や公園遊びをする中で地域の方々や挨拶を交わし、交流を図っています。
12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	8	2	0	0		ご利用契約時に資料をお渡しし、ご説明させていただいています。	

保護者への説明等	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	9	1	0	0		作成した計画と一緒に確認していただき、支援内容の説明をさせていただきます。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	6	0	0	4		法人で行う家族の参加できる研修が開催される際には、お手紙を配布しお声掛けさせていただきます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態について共通理解ができていますか。	10	0	0	0		お迎え時やモニタリングの際にご本人の様子をお伝えし、保護者様からも話を伺うことで、共通理解を図っています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	9	0	0	1		家庭での悩みや関わり方についてなど、個別に相談があった際にはその都度時間を設けて、お話を伺っています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	8	1	0	1		利用者様や保護者様一人ひとりに寄り添った支援を心がけています。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	1	0	8		保護者会等の活動は現在行っておりませんが、保護者様にお迎えに来ていただいた際に親交を深めていただいています。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	9	0	0	1		苦情受付担当者を設定し、体制を整備しております。契約時に保護者様へ担当窓口を伝え、苦情があった場合の対応に備えています。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	10	0	0	0		書面・写真カード・シンボルカード等の支援ツールを取り入れ、情報伝達のための工夫と配慮をしています。保護者様とはお迎え時にお話する時間を設け、日々の様子や情報共有を行っています。また、必要に応じてメールや電話でも対応させていただきます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	6	1	0	3	・ホームページは把握しておらず紙で活動内容や長期連休の予定をいただいております。	月に一回お便りを発行し、活動の様子などをお伝えしています。
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	9	0	0	1		契約時に個人情報取り扱いの同意書を取り交わしております。個人情報は鍵のかかる場所で保管し、廃棄をする際はシュレッダーに掛ける等、注意して管理しています。また、情報を外部へ持ち出さない取り組みも行っております。	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	7	1	0	2		各種マニュアルは策定し、玄関や事務所などに確認できる場所に掲示してあります。また、安全計画をもとにそれぞれの訓練を行っています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	7	0	0	3		実際に歩いて避難場所まで行く訓練や年1～2回の通報・消火訓練を行っています。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	7	1	0	2		安全計画を作成し、配布しています。また、安全計画をもとに研修と訓練を行い、非常時にも対応できるようにしています。
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	7	1	0	2		事故や怪我等が発生した場合は、保護者様に速やかに連絡を入れ、詳しくお伝えしています。

満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	10	0	0	0	利用者様が楽しく安心して通えるような活動内容、雰囲気づくりを心がけています。	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	9	1	0	0	・大きくなってきて放課後は学校の友達ともっと遊びたいと思うようになってきてます。 行ったら楽しくは活動できてるようです。	プログラムが固定化されないよう職員で話し合い、外活動・室内遊び・イベントの開催など、様々な活動を行うようにしています。
	29	事業所の支援に満足していますか。	10	0	0	0	・子供の個性を大切にしつつ、指導して頂いてありがとうございます。夏休みなどのイベントを盛り込んだ感じがとても楽しかったようです。これからも宜しくお願いします。	生活面・活動面・コミュニケーション面等における、利用者様一人ひとりのニーズや、個々の課題・可能性を確認していきます。そのうえで様々な視点から、偏りのないようにプログラムや企画を組み合わせ、常に適切なサービスの提供を模索しています。